

令和6年度上半期の新設住宅着工の動向について

1 要旨・目的

令和6年10月31日に国土交通省の住宅着工統計の発表があり、令和6年9月までの新設住宅着工の動向が明らかになった。

2 現状・背景

住宅着工統計は、統計法に基づく基幹統計である建築着工統計の一つとして、調査が実施されている。

3 概要

(1) 調査対象

建築基準法第15条第1項の規定による建築物を建築しようとする場合の届出にかか
る建築物

(2) 調査期間

令和6年度上半期

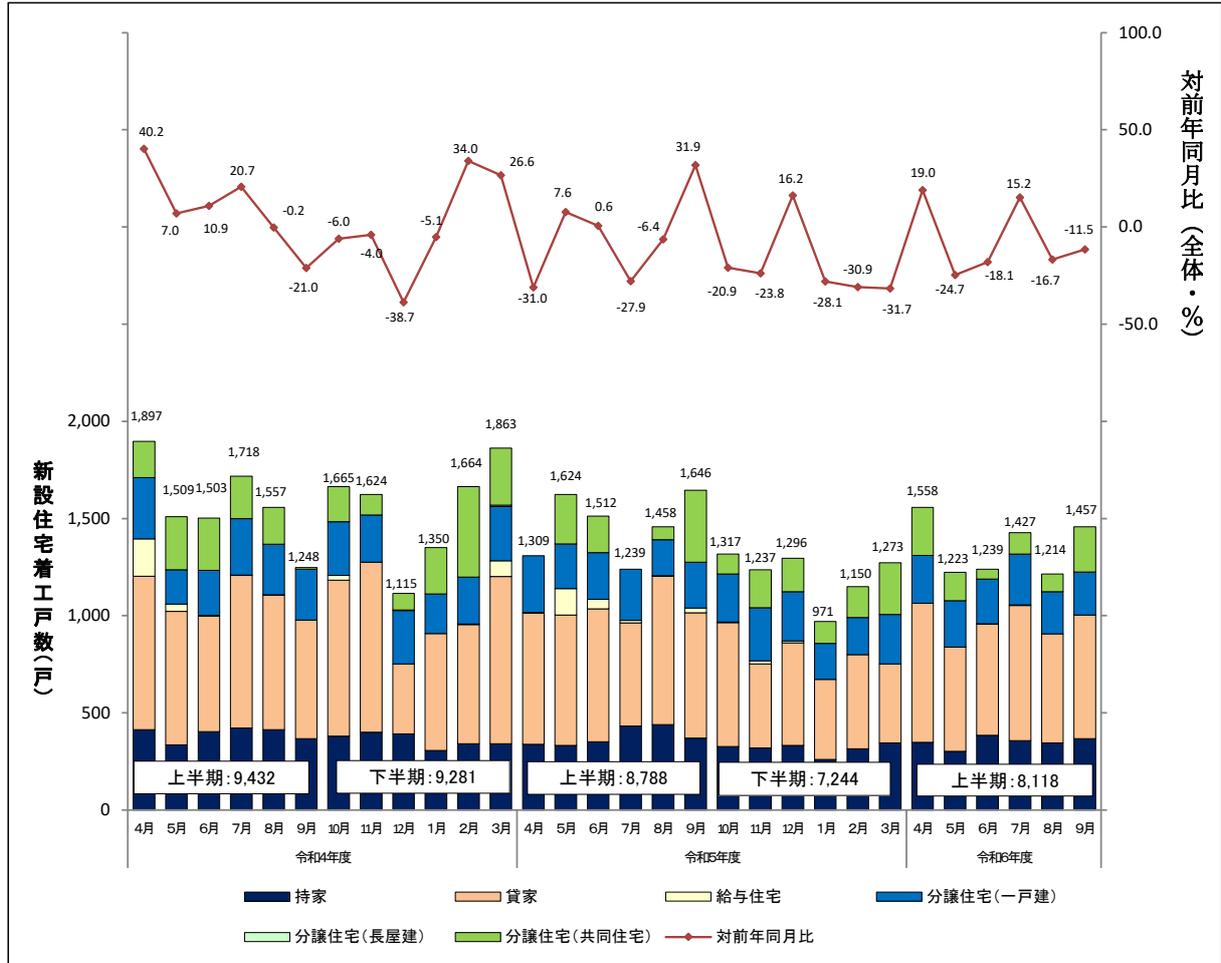
(3) 調査結果

広島県の状況

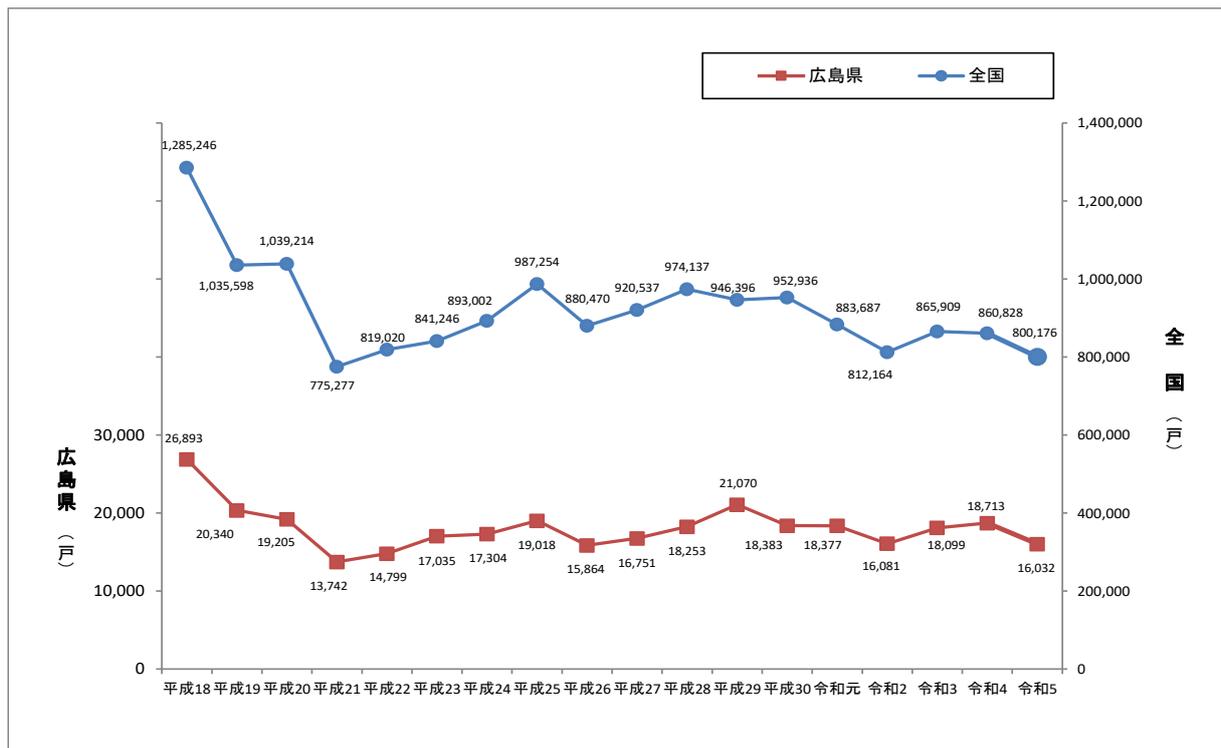
令和6年度上半期の新設住宅着工戸数 8,118戸 (対前年同期増減率 -7.6%)

令和6年度 上半期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
新設住宅着工戸数	1,558	1,223	1,239	1,427	1,214	1,457	8,118
対前年同月比	119.0%	75.3%	81.9%	115.2%	83.3%	88.5%	92.4%
持家	349	303	385	357	346	367	2,107
貸家	715	535	573	696	561	636	3,716
給与住宅	0	1	1	3	0	0	5
分譲住宅	494	384	280	371	307	454	2,290
一戸建	246	238	229	262	217	222	1,414
長屋建	0	0	0	0	0	0	0
共同住宅	248	146	51	109	90	232	876

○ 月別新設住宅着工戸数・対前年同月増減率（広島県）



【参考】 年度別・新設住宅着工戸数の推移（全国及び広島県）



(出典：国土交通省総合政策局情報政策課 住宅着工統計)